



金並慶恵さん
主婦・3児の母
三島市在住歴2年

構造条例
を作った
位と思っ
ています。

松村 商店街

の屋根が無くなっ
て、見通しが良くなりましたが、
夏の暑い時期に街中を歩くには
休む場所がありません。ベンチ
なり木陰なりがある休憩場所が
あると街歩きが快適になるの
かと思えます。

金並 私も、三島には夏に引
越して来たので、すごく暑くて、
真っ黒に日焼けをしてしまいま
した(笑)。逆に冬は、暖かく
とても過ごしやすいですね。

市長 平成24年は、中央町に「街
中ほっとサロン」を作りました。
看護師さんがいて、血圧計を置
くなど、主としてお年寄りのた
めのものですが、若い人もぜひ
使ってください。また、「将来
にわたって人と地域を健康で幸
せにしていこう」というプロジェ

ますね。うちの町内は、年配者
がかなり増えて逆に子どもは非
常に少ないのですが、子どもと
お年寄りが接する機会をもっと
持てるといいと思います。やは
り街を歩いていて、ご近所さん
が知っている子どもにも目をかけ
てくれるというのは、非常に安
心感がありますから。朝もボラ



クト「スマートウエルネスみ
ま」の取り組みで、「ここから上
岩崎公園まで歩く」と何キロメー
トルで、何キロカロリー消費で
きる」というような標識を街中
に設置しているんですよ。「広報
みしま」や市のホームページな
どでいろいろ工夫して情報発信
していますので、ぜひご覧になっ
てください。もちろんわからな
いことがあれば、気軽に市役所
に問い合わせてください。

金並 私は転居したばかりの
時、子どものワクチンのことな
どがわからなかった時も、市の
職員の方から連絡をいただき、
助かりました。

イベントやお祭りの充実
露木 三島は
イベントも多
いですよね。
秋の連休には、「三
島甘藷まつり」もあり
ましたが、妻と娘が「楽しかつ



松村むつみさん
パート勤務・2児の母
三島市在住歴14年

井村 子どもが
やりたいと言え
ば、子どもしやぎ
りをやらせてみたい
です。このような活動は町内に顔
見知りが増えるのでいいと思
います。

井村 私は子どもには食べ物の
旬を教えるため、なるべく土地
の物を食べさせるようにしてい
ます。まだ3歳ですが、何とな
く「この時期のこれはおいしい」
というのがわかってきたよう

ンティアの方が通学路で見守り
をされていますが、とても安心
ですね。
市長 いくつかの小学校区では
「スクールガード」という人た
ちが見守ってくれています。こ
の活動も市内全域に広めていき
たいと思っています。

食育先進都市・三島

市長 平成23年6月には、内閣
府と県と三島市の共催で、「食
育推進全国大会」を開催した
ように、三島は「食の街」ま
た「食育の街」として積極的
に取り組んでいます。今は、
学校給食もすべて米飯ですし、
小学校は家庭用炊飯器でご飯
を炊いています。

井村 私は子どもには食べ物の
旬を教えるため、なるべく土地
の物を食べさせるようにしてい
ます。まだ3歳ですが、何とな
く「この時期のこれはおいしい」
というのがわかってきたよう

た」と言っていました。我が家
は出かけるのが大好きなので、
地元のイベントにはよく行くん
です。できれば三島にも個性
な商業施設があるといいなど
思っているのですが。

市長 伊豆縦貫自動車道の塚原
インターチェンジの近くに、平
成25年1月「伊豆フルーツパー
ク」がオープンしました。さら
に箱根寄りには、日本一長い大
吊橋も建造中です。今は大分県
九重町の390mの橋が日本一
なのですが、こちらは400m。
箱根筋は、今後ますます発展し
ていくと思います。また、三
島は夏祭りも目玉行
事ですが、お祭り
には参加しまし
たか？

井村 子どもが
やりたいと言え
ば、子どもしやぎ
りをやらせてみたい
です。このような活動は町内に顔
見知りが増えるのでいいと思
います。

松村むつみさん
パート勤務・2児の母
三島市在住歴14年

井村 子どもが
やりたいと言え
ば、子どもしやぎ
りをやらせてみたい
です。このような活動は町内に顔
見知りが増えるのでいいと思
います。

井村 うち、野菜はいつもJA
の直売所「フレッシュ」で購入
しています。生産者さんと会話
ができるし、子どもを連れて行
くと、並んでいる野菜や果物の
名前を覚え始めるので、それも
楽しいです。三島の野菜はもの
すごくおいしいと思いますよ。
実家に帰る時に買っていくと、
とても喜ばれます。

市長 子どもにはいろいろな場
面で、知育・食育・体育の3つが
揃わないといけません。今までさ
まざまなご意見をいただいたよう
に、皆さんに「三島で育って良かつ
たな、暮らして良かったな」とい
うことを実感してもらいたいし、
自慢してもらいたい。そういう街
にしていきたいですね。

message



スギヤマ カナヨさん

私は箱根にほど近い川原ヶ
谷で育ちました。春はレンゲ
畑を仰ぎつつツクシをつみ、
夏は山田川へ、秋は木の葉拾
い、冬は霜柱や薄く張った氷
を、ざくざくぱりぱりと踏ん
でまわりました。
現在は絵本を作る仕事をし
ていますが、三島での子ども
時代が大きく影響しているこ
とを感じます。また、ここ数
年は三島市の小学校で絵本の
ワークショップをさせていた
だくご縁にも恵まれ、めぐり
めぐってちよっぴり還元させ
てもらっているような気がし
ます。

私の娘と息子も三島が好
きです。子どもたちが遊ぶ山
田川が、私の子ども時代より
ずっと美しく再生しているこ
とに、三島の方々の自然や子
どもの未来への強い思いを感
じます。
私も愛情と感謝を持って、
「ふるさと三島」に関わって
いきたいと思っています！

プロフィール／三島市出身の絵本作家。東
京在住。
『エンギの本』(講談社)で講談社出版文
化賞絵本賞を受賞。『てがみはずきなお
くりもの』(講談社)、『ほくのおべんとう』
『わたしのおべんとう』(アリス館)、『おか
さんはおんぼろうせいじん』(PHP研究
所)、『ほんちゃん』(備成社)など、21冊あり
ふれるなかにも温まる子どもたちの姿を描
いている。また、デザイナーとしても、本の装
幀グレンデザインなど幅広い分野で活躍し
ている。小6・5歳児の母でもあり、子育て
をしながら創作活動を行っている。



三島市内の小学校では、年に数回、スギヤマさんを講師に招き、子どもたちや保護者、図書ボランティアなどを対象としたワークショップや学習会を実施しています。写真は三島市立南小学校で平成24年11月に行われた学習会。